

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2907

科目概要記入欄

1. 開設大学名	島根県立大学	科目開講 キャンパス	浜田キャンパス				
2. 科目名	正式科目名	政策過程論			クラス名	-	
	副題				配当年次	2・3・4	
	旧科目名				受入学年		
	学問分野	番号	22	名称	政治学		
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群		
3. 担当教員名	光延 忠彦（総合政策学部総合政策学科 教授）						
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	秋学期				
6. 開講期間 曜日・時間	29年 10月 5日（木）～ 29年 2月 1日（木） 木曜日 9:00～10:30						
個別開講日	1回目 10/5	2回目 10/12	3回目 10/19	4回目 10/26	5回目 11/2	6回目 11/9	
	7回目 11/16	8回目 11/30	9回目 12/7	10回目 12/14	11回目 12/21	12回目 1/11	
	13回目 1/18	14回目 1/25	15回目 2/1	16回目 /	試験日	2/8	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	人 (人)	9. 定員超過時の 選考方法					
10. 科目内容・ 授業計画	<p>政策過程論は、近代国家が現代国家へ移行する際の公共政策体系の整備の学問として20世紀以降、行政学における政策科学の領域として成立した学問である。このため、政策の成立過程として研究する側面が強く、主に、「政策形立案」「政策形成」「政策実施」「政策評価」の観点から説明されることが多い。ただ、学問的な説明の仕方には議論が多義であるため、このクラスでは「政策体系」の方法論の観点から説明することにしたい。政策体系の方法論としては「説明の枠組み」「反証可能性」「理論」が講義の対象になる。なお、この講義による知識の習得によって、日本はもとより先進諸国家に共通する比較政策や政策の説明の方法論、そしてまさに政策についての理解が可能になる。</p>						
11. 試験・評価方法	期末試験を主としながらも、中間期の試験の成績をも加味して、総合的に評価する。						
12. 別途負担費用	特になし						
13. その他特記事項	普段、報道で接する日常的な政治から一步距離をおいて、政治現象を論理的に把握するという、抽象性の高い知的作業を行うが、実直な対応が望まれる。						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否		
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否		